

学校スローガン

「自分で決めてトライ! みんなでもっとチャレンジ!!」



緑小だより

令和6年10月4日(金)発行 NO.22 留萌市立緑丘小学校



桃鉄教育版 楽しく遊んで学ぼう!

児童用PCで、全校児童が「桃太郎電鉄 教育版」を利用できるようにしました。デスクトップの「L-Gate」を開き、その中のリンクからアクセスすることができます。ゲーム版の「桃鉄」と同様、サイコロを振って全国各地を旅することを通して、日本各地の地理を学びながら、資産の増減を競い合う内容です。なお、「貧乏神」は登場しませんので、誰でも安心して楽しめます(笑)。家にPCを持ち帰った際にも、ぜひ使っていただきたいと思います! ※ログインするための「授業パスワード」は、「L-Gate」上にアップしています。なお、パスワードは定期的に変わりますので、その都度、お子さんに連絡します。(文責:)

一年生

国語「たのしかったことをかこう」では、「お家の人に楽しかったことを伝える作文を書いて読んでもらおう」と、取り組んでいます。低学年では、「伝えたいことが伝わるように情報を選択すること」や「かぎ(「」)を使う」なども大事な学習です。

今回の単元は、この2つのポイントを繰り返し確認しながら学習しています。今週は、書きたいことのメモを話したい順番に並び替えたり、お話を読んで足りないことを付け足したりしました。いよいよ作文を書いていきます。「これだと伝わるかなあ」「うれしい」だけじゃなくて、～だからうれしいって書いた方がいいかなあ」など試行錯誤しながら、またパソコンも駆使しながら一生懸命学習しています。来週にはお家に持って帰りますので、子どもたちに感想を伝えていただけたら幸いです。(文責:)



四年生

特別時間割も始まり、学芸会の練習も本格的になってきました。4年生でも毎日練習を重ねています。子どもたちの中にはセリフをすっかり覚えている子もいますし、ぼっちり役になりきっている子もチラホラ。頼もしく感じているのですが、まだ舞台での練習回数が少ないので、動きのイメージが今一つつかめない様子も見られます。短い期間ですが、しっかりと練習していきたいと思います。業間休みや昼休みには、劇で使う小物作りに協力してくれる子もいて、だんだんと劇が完成に近付いているのを感じます。元気な4年生の元気なお芝居をお楽しみに。

算数は新しい単元「式と計算」に入りました。先日までは「垂直、平行と四角形」という図形の学習でしたが、今回は計算の連続…。グループ学習などを取り入れながら、4年生みんなで理解を深められるように学習を進めたいと思います。(文責:)



とくし

4年柏組です。25日(水)に「きらきらタイム」の収穫祭を行いました。今年は、ジャガイモとカボチャを育てたので、「イモもち」と「カボチャだんご」を作りました。3つのグループに分かれて、調理を進めましたが、異学年の友達と協力しながら仕事を進められたところが良かったと考えています。この他、4年生は、調理の途中で行った「ドッジビー」(レク)の進行も頑張りました。また、学芸会が近付いて台本の読み合わせなど、劇の練習が盛んに行われるようになりました。19日(土)の本番に向けて、二人とも頑張っています。お楽しみに!!



二年生

9月18日(水)に留萌消防署へ見学に行きました。消防署では、3グループに分かれて、消防士の方から消防車や救急車の説明をしてもらったり、救助の時に使う道具(コンビツール)を使った作業として、空き缶を半分に切らせてもら

たりしました。救急車や消防車にも乗せてもらい、子どもたちもうれしそうでした。最後に、放水体験をしました。一人ずつ的に向かって水をかけるところでは、無事にみんなが成功しました! 子どもたちの質問にも一つ一つ丁寧に答えていただき、とても貴重な経験がすることができました。(文責:)



五年生

9月24日(火)、小平の農家、さんのところへ稲刈りに行ってきました。子どもたちは慣れない手つきで鎌を扱い、一生懸命稲を刈っていました。田んぼが少しぬかるんでいた

ので、服や軍手を汚してしまっておめんなさい! お土産に持ち帰った新米のゆめぴりかで許してくださいね!(^^)! 学校に戻った後、さんにお礼の手紙を書きました。心温まるお手紙にとっても感心しました。生産者の方や食べ物に対する思いが伝わっていました。(文責:)



三年生

先週の金曜日、社会科「工場働く人と仕事」の学習で、「工場働く人の工夫」や「地域とのつながり」を調べるため、〇水産のご協力をいただき、かずのこ工場の見学を行いました。はじめに、職員の方から「〇水産について」と「かずのこの製造過程」の講義をしていただきました。子どもたちは、留萌のかずのこがブランドであることやかずのこの製造過程を知り、しっかりとメモをしました。その後、エプロンを着て、実際に工場の中へ入りました。ドアを触らなくても開いて中に入れることや手洗いの工程がたくさんあること、エアシャワーではほりを取るなど衛生に気を付けていることに気付きました。また、工場内では様々な機械が動いており、興味津々。異物混入を防ぐ検知装置とシールを貼る機械は特に気になったようで長い時間観察をしていました。「かずのこ」を通して、留萌のよさを発見し、工場働く人々の工夫を知るよい時間になりました。(文責:)



六年生

今年の学芸会のテーマは、子どもたちが考えた「友情と命」。お客さんに感動と元気を届けたいという目標のもと、どのような内容の劇をするか、どの歌を歌いたいかを前から話し合ってきました。現在は、台本を片手にセリフや動きを練習中。「自分たちの考えを入れて台本をどんどん書き換えよう」と伝え、練習を重ねる度に「ここに、セリフを付け加えていいですか」「この場面で登場してもいいですか」と、どんどん意見を出してくれるようになりました。そんな子どもたちの意欲的な姿を見て、頼もしくうれしく感じています。衣装や小道具も自分たちで制作中。残り2週間、自分たちで作り上げる学芸会を目指して頑張ります!(文責:)



5年桐組です。収穫祭では、事前にセイコーマートへ買い物に行きました。目的は3つの調味料(砂糖・醤油・片栗粉)を買うことです。二人は300円と400円をそれぞれ持ち、「300円持っている方が一番高いものを買う」「400円持っている人は残りの二つを買う」というミッションを課し、二人で上手に買い物してきました。満足の日でした。



6年生も25日(水)の「きらきらタイム」の収穫祭に参加しました。「イモもち」と「カボチャだんご」作りに際して、実は、6年生3人は、前日にカレーライス作りを交流先の6年松組で取り組んだばかりでした。そのため、この日のジャガイモやカボチャの皮むきはスムーズに取り組むことができ、下級生に優しく丁寧にやり方を教えることもできました。フライパンで焼く時も声を掛け合いながら慎重に進めていたのが6年生らしくていいなあと感じました。給食と一緒に食べたのですが、あつという間に食べ切り、「おいしかったあ!」と声を上げました。こういう縦割りの機会がもっとあればいいなあと、そのよさを実感できました。6年生3人が楽しく参加し頑張る姿と、下級生のために頑張ろうという気持ちがよく伝わる活動でした。いよいよ10月。中学校に向けて、折り返し地点になりました。

